



国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936番  
(公) 千葉 (22) 7207番

1989.2.25 No. 2983

# 当局は誠意ある回答を示す

東中野事故の調査すら 2/21  
まともに行なわないJR 団交経過

## <事故責任について>

- (組) 東中野駅事故について、原因を明らかにし責任を明確にせよ。  
 (当) 現在調査中なので回答できない。  
 (組) 企業としての社会的責任については、どう考えているのか。今に至るも誰一人責任をとつてはいないではないか。  
 (当) 一般的には、JRが起こしたということでは常識的な範囲内では責任は感じている。しかし、責任ということは第三者も入って、その結果を見ないと明らかにできない。  
 (組) この間の団交の経過を見ても、事故原因を真剣に追及しようという態度など全くないではないか。  
 (当) そんなことはない。事故原因は調査中だから・・・  
 (組) 自衛隊や自民党、NTT(釣り船撃沈事件やリクルート汚職)ですら、「調査中」でも辞任したり、それなりの責任は問われているではないか。  
 (当) ...

次号につづく

責任について、数々の事実を突きつけられ、完全に論理に窮しているにもかかわらず、居直り、開き直りを続け、ただひたすら口が裂けても自らの非は認めまいとする対応に終始してきた。

この日の団交には、主管課からは土岐課長代理が出席した。ところが、その対応たるや、すでに論理的に反論の余地がないと明らかにできる。この日の団交には、主

が奪われているのだ! 事故からすでに二ヶ月半が過ぎているのである。東中野以降も、重大事故が続発しているのである。しかも二月の人事異動においても、一切社会的责任は明らかにされなかつたのだ。そして団交の開催を要求すれば団交とは名ばかりで、言を左右にへらへらと笑つて事が

この間JR当局は、事故を引き起こした原因・

少なくとも二名の生命が奪われているのだ! 事故からすでに二ヶ月半が過ぎているのである。東中野以降も、重大事故が

二月二一日勤労千葉は、新たに申し入れ(申二〇号)に基づいて、東中野事故に関する四回目の団交を行った。

JR千葉支社当局がこのような態度をとり続ける以上、もはや実力行使=ストライキ権の発動以外に方法はない。

二〇日に発せられたストライキ準備体制を強化し、各支部は万全のストライキから二年余り、いよいよ闘いの機は熟した。

分割・民営化反対のストライキへ!

くなってしまっているために、なんとはじめから終わりまでヘラヘラと笑つてごまかすという対応なのだ。居直るばかりか、真面目さのカケラすらない。

まさに、ここにはJRの異常極まりない体質が浮彫りになってしまっていと言わなければならぬ。JR千葉支社当局がこのような態度をとり続ける以上、もはや実力行使=ストライキ権の発動以外に方法はない。

すむという発想なのだ。まさに、ここにはJRの異常極まりない体質が浮彫りになってしまっていと言わなければならぬ。JR千葉支社当局がこのような態度をとり続ける以上、もはや実力行使=ストライキ権の発動以外に方法はない。

JR千葉支社当局がこのような態度をとり続ける以上、もはや実力行使=ストライキ権の発動以外に方法はない。

日本人は忘れてる  
アジアの人々は忘れない  
日本の丸の赤は  
白地の白は  
いくさのたびに  
骨と血の旗を押し立てて  
他国の女やこどもまで  
血を流させ  
骨にした

千万の血を吸い  
千万の骨をさらした

犯罪の旗が  
おくめんもなくひるがえつて  
「君が代は千代に八千代に  
苔のむすまで」と  
そのために  
じんみんは血を流し  
骨をさらさねばならなかつた

「血を、血を、もっと血を飲みたい...」  
吸血鬼

